

---

**1. 2014年3月期第1四半期決算について**

**2. 2014年3月期業績見通し**

**3. 最近の取り組み**

## 最近の取り組み 野村証券の国内システム刷新プロジェクト

- STAR導入後の国内システム刷新の次ステップへ着手
- 引続き高い水準で案件が継続



## 最近の取り組み NISA対応

- **NISA機能の追加にいち早く対応開始**
- **システム対応(共同利用型サービス、個別SI案件)も順調に進捗**

### システム対応中の共同利用型サービス(例)

#### 総合証券バックオフィスシステム

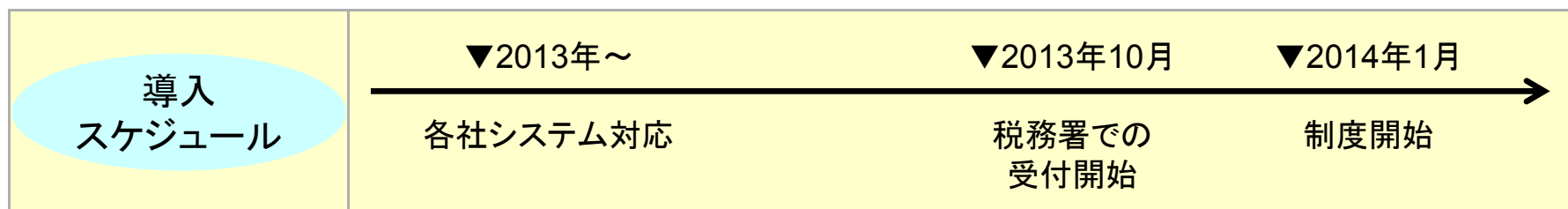


**利用社数：51社**  
(証券会社・信託等)

#### 投信窓販口座管理システム



**利用社数：106社**  
(都銀・信託・地銀・第二地銀等)



# 最近の取り組み Value Direct

## ➤ 地銀を中心に引き合い好調、順調に利用顧客拡大

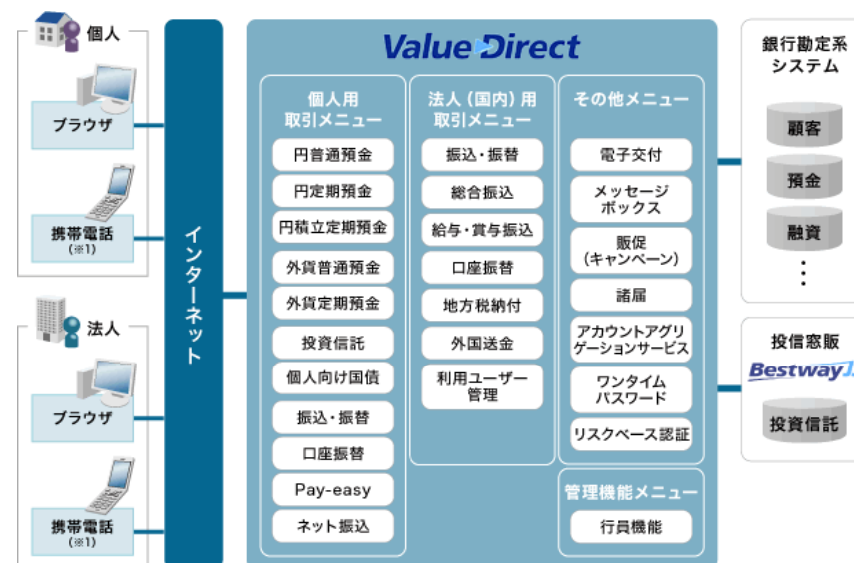
### Value Direct

- スルガ銀行
- みなと銀行
- 南都銀行
- さわかみ投信
- **山梨中央銀行**

：  
12社採用決定(注)  
(うち8社稼働)

(注)2013年6月現在

20行導入の早期目標達成  
も視野に



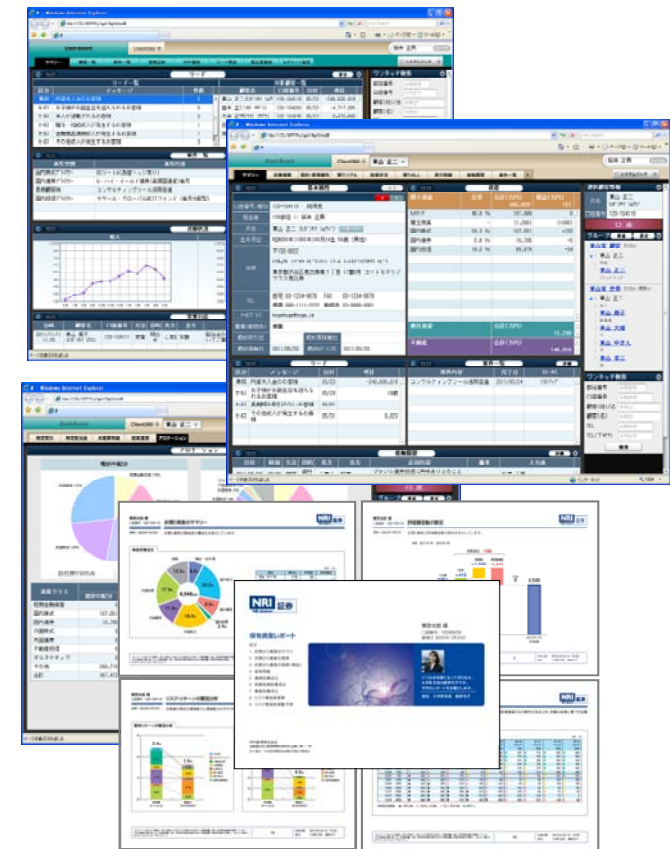
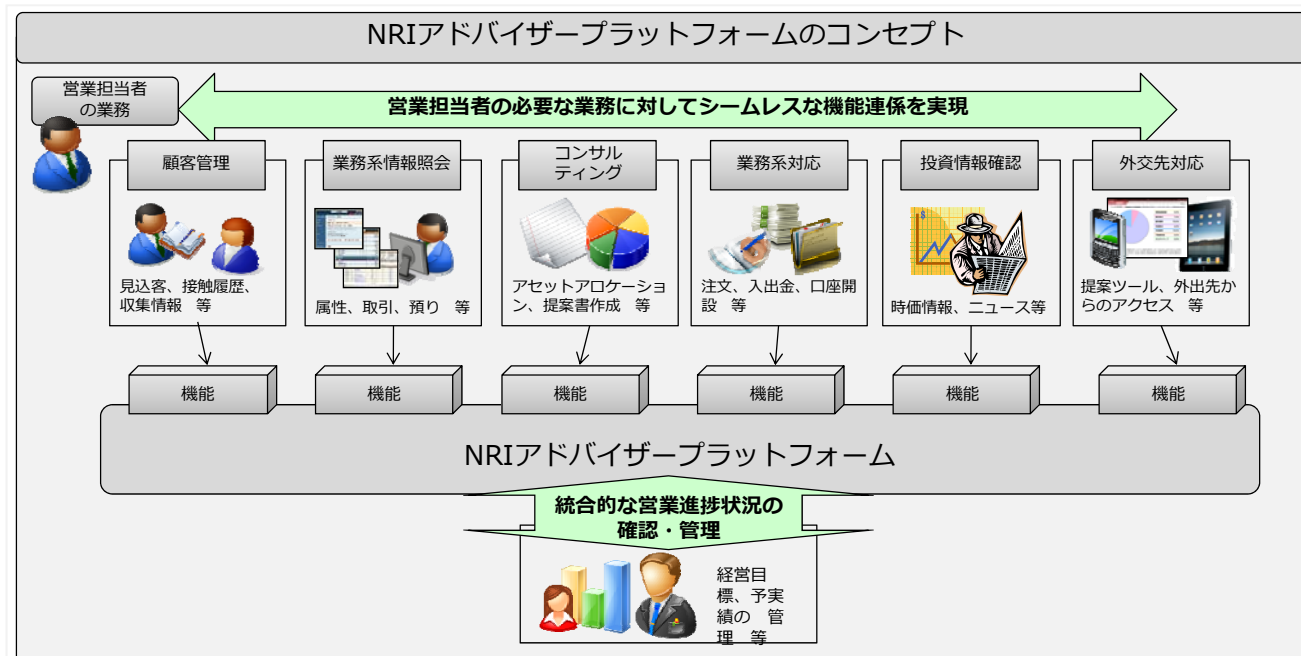
※1 携帯電話 (iモード、EZweb、SOFTBANK) に対応

(注)「Value Direct」には、振込・振替、定期預金、外貨預金、投資信託、国債、ローンなど一連の取引に対応したフルバンキング機能を装備  
「Value Direct/投信」は、「Value Direct」のうち投資信託機能を提供

# 最近の取り組み NRIアドバイザープラットフォーム

## 金融商品のコンサルティング型営業を支援するフロントシステム

- 野村証券に続き、証券会社1社への新規大型導入が決定
- 2013年6月 野村証券へモバイルオプションを提供



**STAR-IVとも連携した高付加価値サービス**

- 
- 本資料は、2014年3月期第1四半期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではなく、また何らかの保証・約束をするものではありません。  
本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
  - 本資料のいかなる部分も一切の権利は野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。
  - 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見通しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や何らかの現象が生じた場合において、当社が業績見通し等を常に見直すとは限りません。